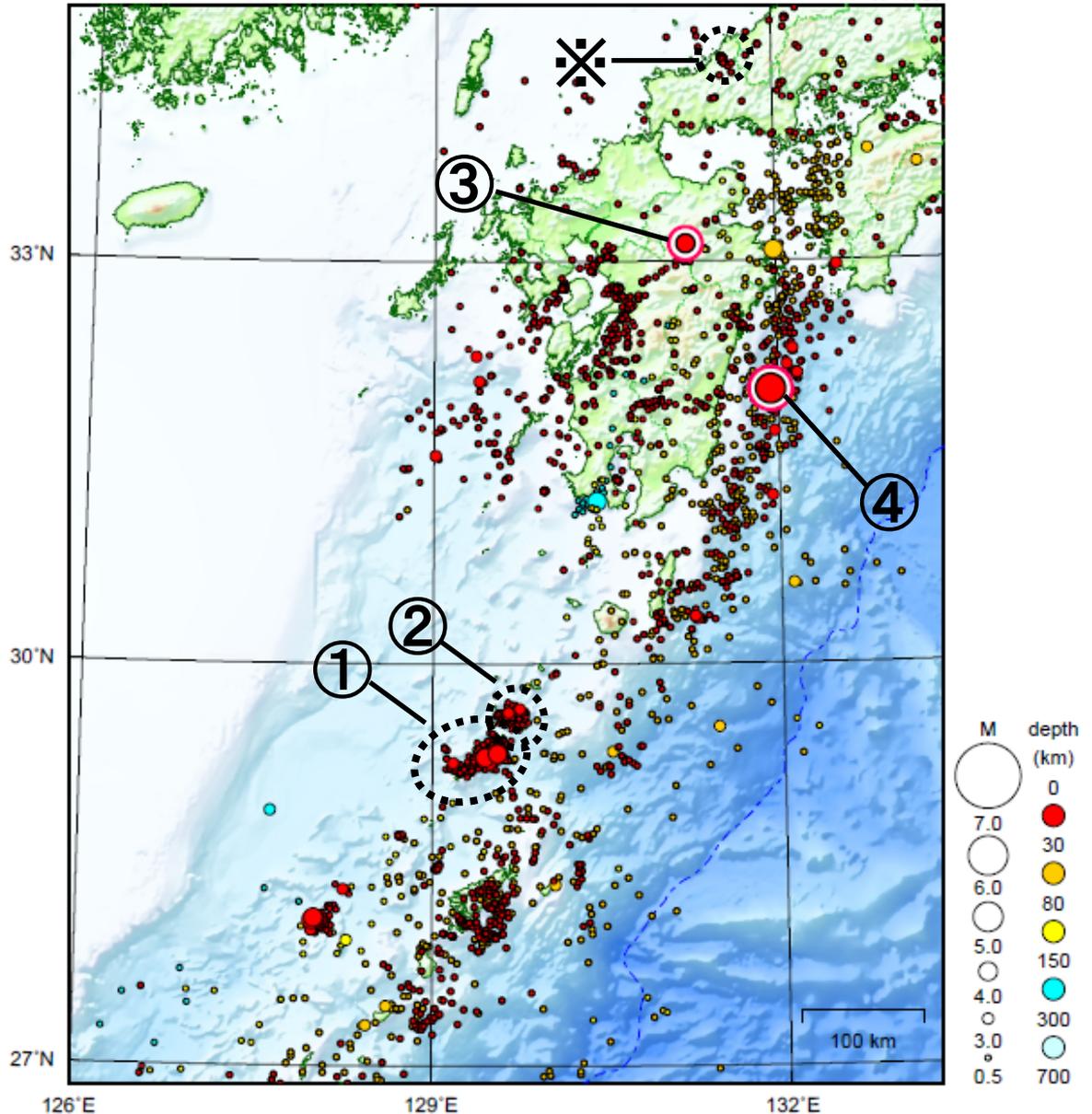


九州地方

2025/08/01 00:00 ~ 2025/08/31 24:00

N=4737



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① トカラ列島近海（小宝島付近）では、8月中に震度1以上を観測した地震が66回^{（注）}（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）発生した。このうち最大規模の地震は、9日に発生したM4.4の地震（最大震度3）である。
- ② トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、8月中に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日に発生したM3.4の地震（最大震度3）である。
- ③ 8月7日に大分県西部でM4.8の地震（最大震度3）の地震が発生した。
- ④ 8月17日に日向灘でM5.7の地震（最大震度4）の地震が発生した。

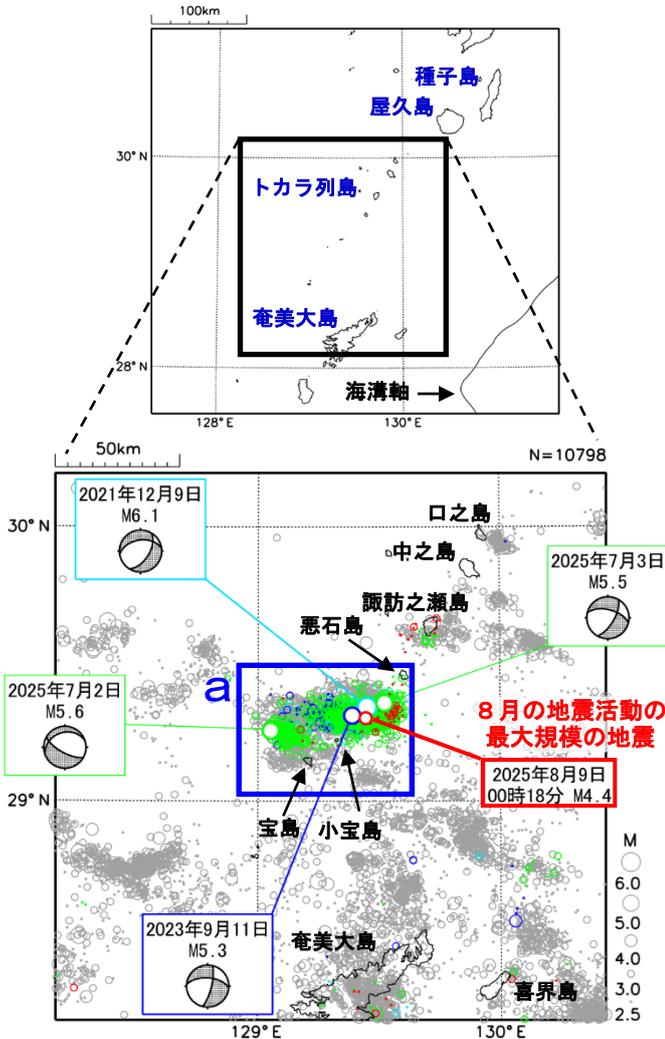
※で示した地震については近畿・中国・四国地方の資料を参照。

（注）データは速報値であり、調査により変更される場合がある。

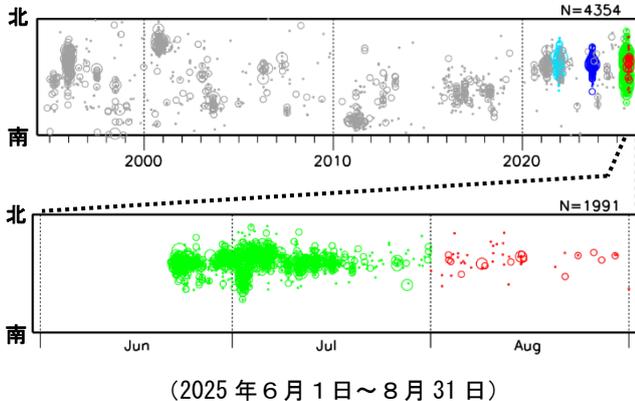
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

震央分布図
 (1994年10月1日～2025年8月31日、
 深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
 2021年12月の地震を水色○で表示
 2023年9月の地震を青色○で表示
 2025年6月～7月の地震を緑色○で表示
 2025年8月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

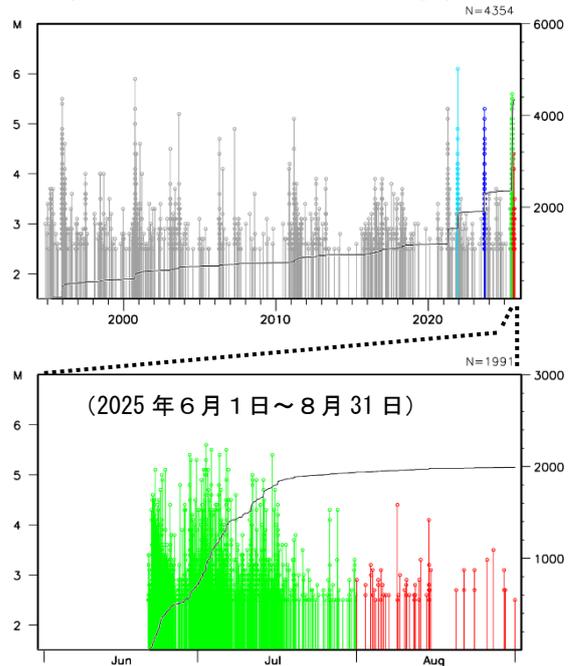
トカラ列島近海（小宝島付近）では2025年8月に震度1以上を観測した地震が66回（震度3：5回、震度2：12回、震度1：49回）^(注1)発生した。このうち最大規模の地震は9日00時18分に発生したM4.4の地震（最大震度3）である。今回の地震活動は2025年6月21日から活発になっており、7月3日16時13分にはM5.5の地震（最大震度6弱）が発生した。地震活動は7月20日頃から低下してきており、規模が大きな地震の回数も減少しているが、活動は継続している。6月21日から8月31日までに震度1以上を観測した地震が2304回（震度6弱：1回、震度5強：3回、震度5弱：4回、震度4：51回、震度3：156回、震度2：567回、震度1：1522回）^(注1)発生した。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2023年9月8日から活発になった地震活動では、9月30日までに震度1以上を観測した地震が346回発生した（最大震度4の地震2回を含む）。また、2021年12月4日から活発になった地震活動では、12月31日までに震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れ等の被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

今回の地震活動と過去の主な地震活動について、活動期間ごとに120日間の期間で比較すると多様な活動の形態が見られる（5ページ後を参照）。この地域の地震活動は、活発な期間と落ち着いた期間を繰り返しながら継続することが多く、個々の地震活動の終わりの時期を特定することが難しい。

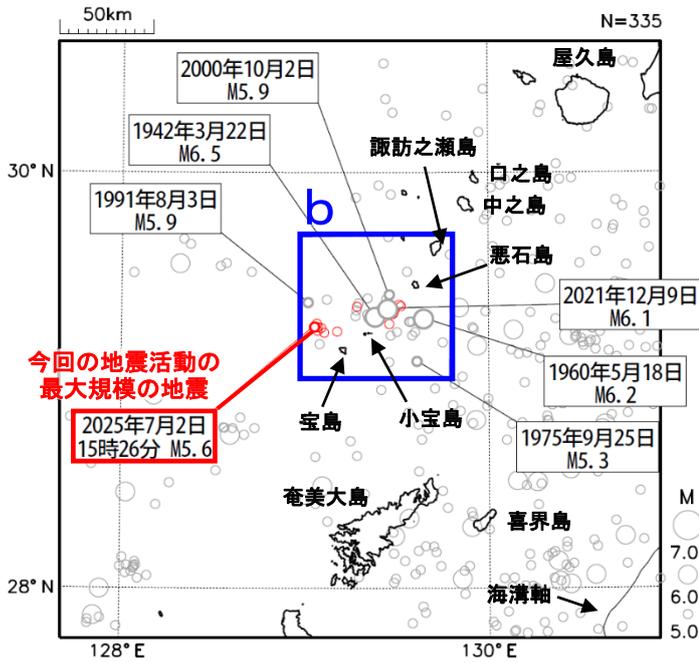
(注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図



気象庁作成

震央分布図
 (1919年1月1日～2025年8月31日、
 深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
 2025年6月以降の地震を赤色○で表示

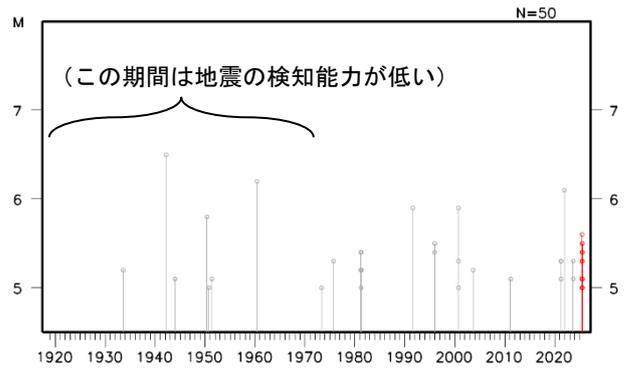


今回の地震活動の
 最大規模の地震

2025年7月2日
 15時26分 M5.6

1919年以降の活動をみると、今回の地震活動周辺（領域b）では、 $M5.0$ 以上の地震が時々発生している。このうち、1975年9月25日に発生した $M5.3$ の地震により、鹿児島県十島村（小宝島）で地割れの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域b内のM-T図



※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

トカラ列島近海の地震活動(小宝島付近)の最大震度別地震回数表

震度1以上の最大震度別地震回数表(2025年6月21日～9月3日)

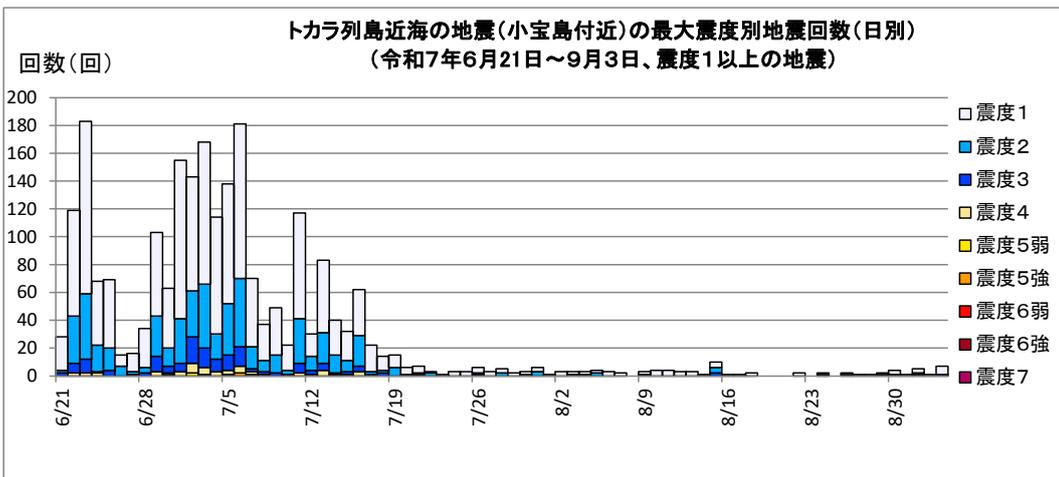
(注)掲載している値は速報のもので、その後の調査で変更する場合があります。

【令和7年6月21日以降の月別発生回数】

| 月別 | 最大震度別回数 | | | | | | | | | | 震度1以上を観測した回数 | | 備考 |
|------------|---------|-----|-----|----|----|----|----|----|---|----|--------------|------|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 回数 | 累計 | | |
| 6/21 - 30 | 471 | 173 | 43 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 698 | 698 | |
| 7/1 - 31 | 1002 | 382 | 108 | 41 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1540 | 2238 | |
| 8/1 - 31 | 49 | 12 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 | 2304 | |
| 9/1 - 3 | 10 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 2317 | |
| 総計(6月21日～) | 1532 | 569 | 156 | 52 | 4 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | | 2317 | |

【令和7年8月1日以降の日別発生回数】

| 日別 | 最大震度別回数 | | | | | | | | | | 震度1以上を観測した回数 | | 備考 |
|-----------|---------|----|---|---|----|----|----|----|---|----|--------------|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 回数 | 累計 | | |
| 8/1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | |
| 8/2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | |
| 8/3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 7 | |
| 8/4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 10 | |
| 8/5 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 14 | |
| 8/6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 17 | |
| 8/7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 19 | |
| 8/8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 | |
| 8/9 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 22 | |
| 8/10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 26 | |
| 8/11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 30 | |
| 8/12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 33 | |
| 8/13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 36 | |
| 8/14 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 37 | |
| 8/15 | 4 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 47 | |
| 8/16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 48 | |
| 8/17 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 49 | |
| 8/18 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 51 | |
| 8/19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 | |
| 8/20 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 | |
| 8/21 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 | |
| 8/22 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 53 | |
| 8/23 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 53 | |
| 8/24 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 55 | |
| 8/25 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 | |
| 8/26 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 57 | |
| 8/27 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 58 | |
| 8/28 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 59 | |
| 8/29 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 61 | |
| 8/30 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 65 | |
| 8/31 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 66 | |
| 9/1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 71 | |
| 9/2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 72 | |
| 9/3 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 79 | |
| 総計(8月1日～) | 59 | 14 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 79 | |

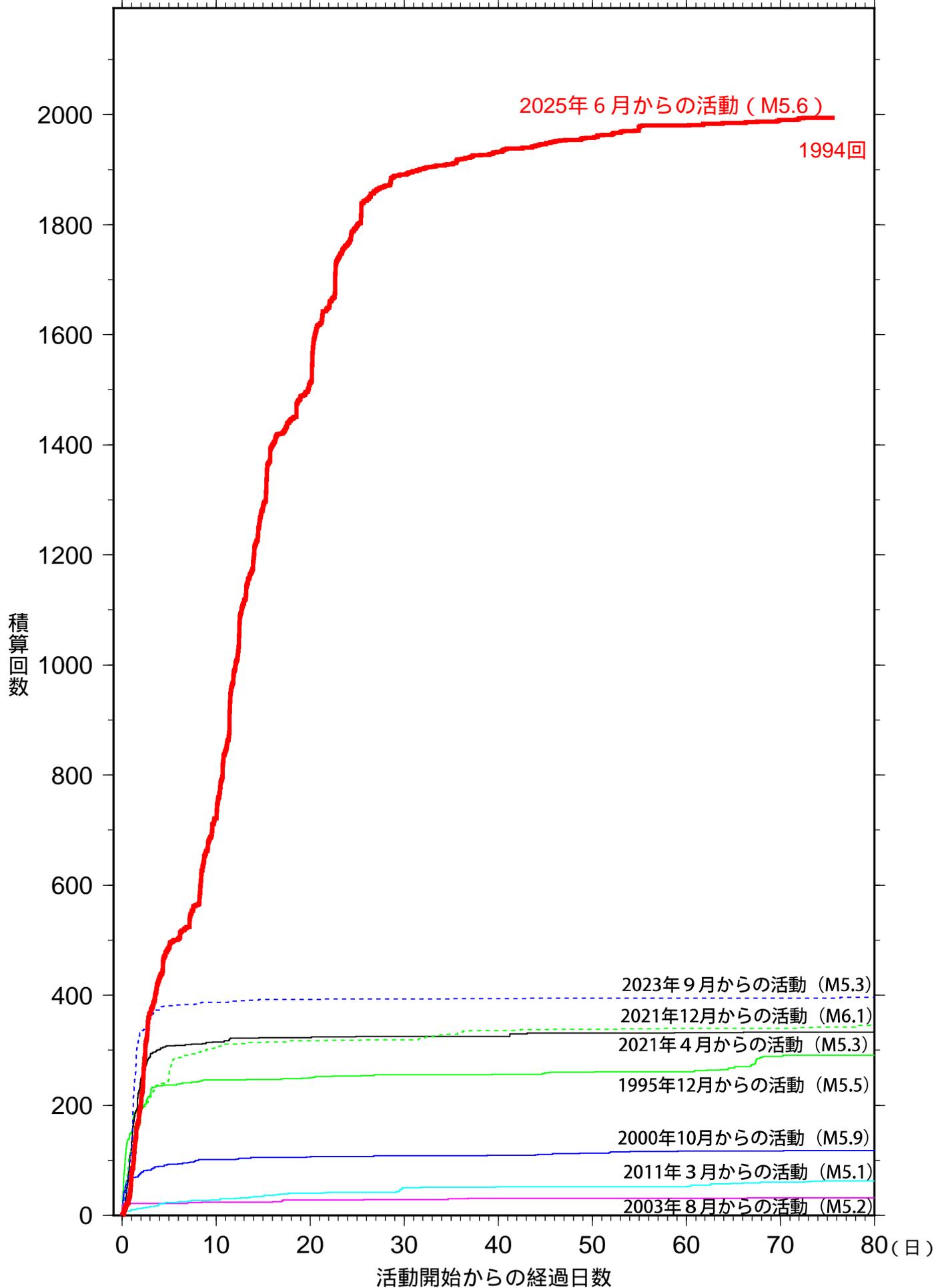


気象庁作成

主な地震活動の地震回数比較 (マグニチュード2.5以上)

(回)

2025年09月05日00時00分現在



この資料は速報値であり、後日の調査で変更することがある。
今回の地震のマグニチュードについては、これまでの最大を示している。

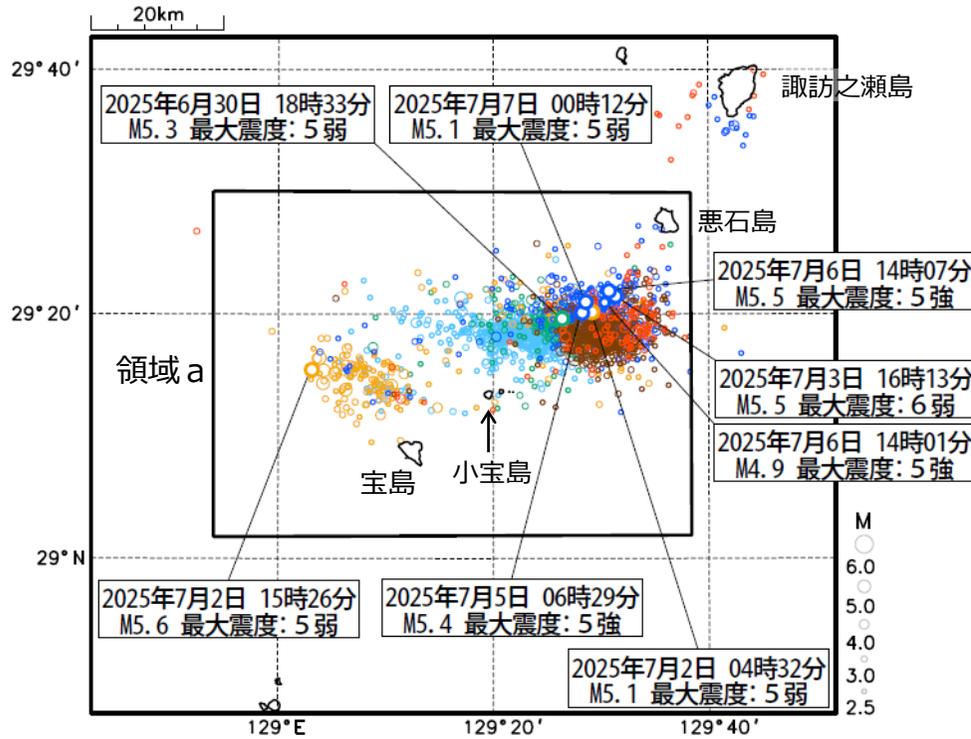
気象庁作成

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） 2025年6月21日以降の地震活動

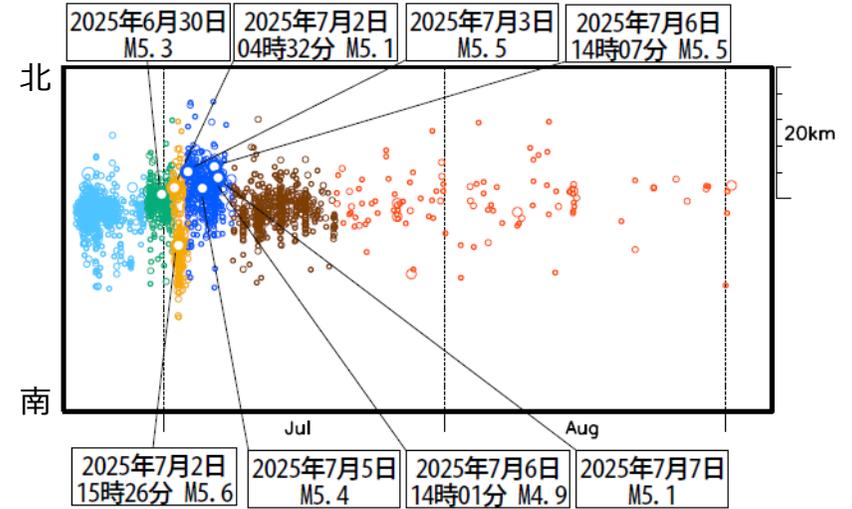
震央分布図

(2025年6月21日～9月4日、深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)

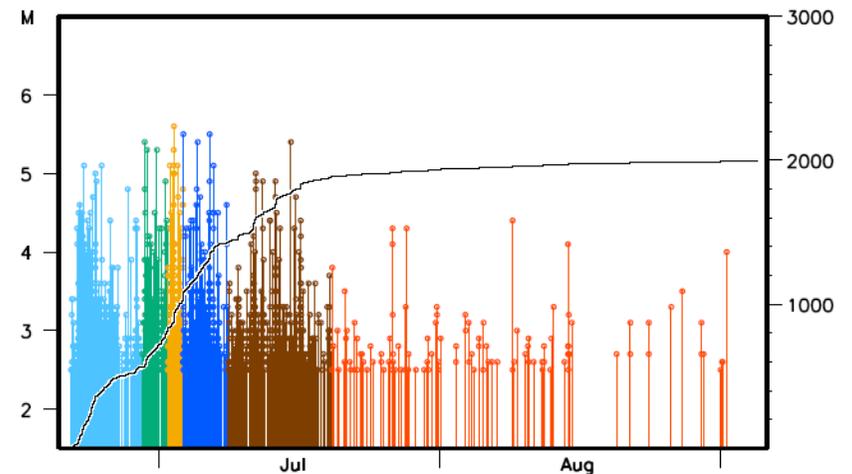
- 2025年6月21日～
- 2025年6月29日～
- 2025年7月2日～
- 2025年7月3日16時13分～
- 2025年7月8日15時～
- 2025年7月20日～



領域a内の時空間分布図（南北投影）



領域a内のM-T図及び回数積算図

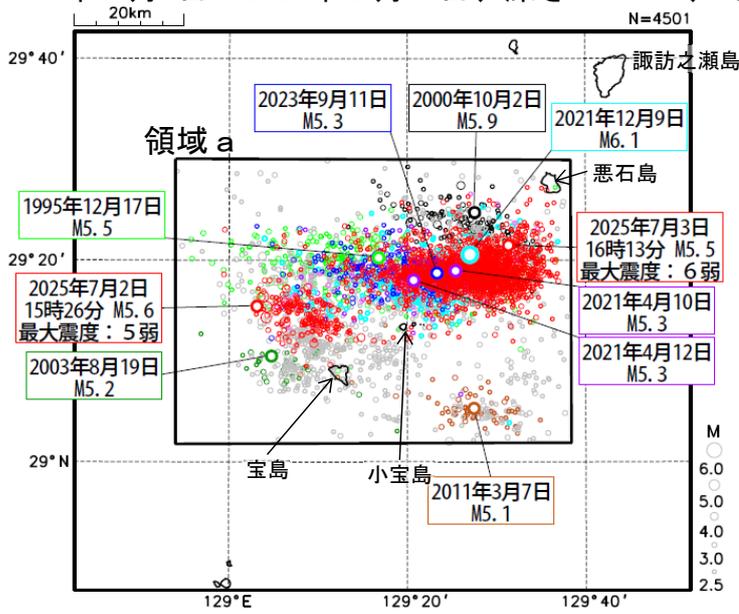


2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近） （過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間）

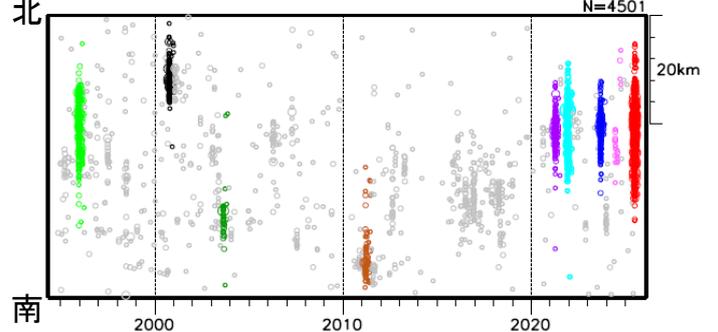
震央分布図

（1994年10月1日～2025年8月31日、深さ0～50km、M \geq 2.5）

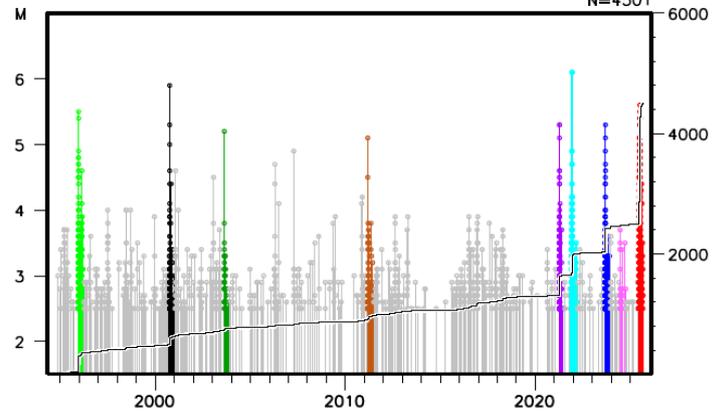


※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



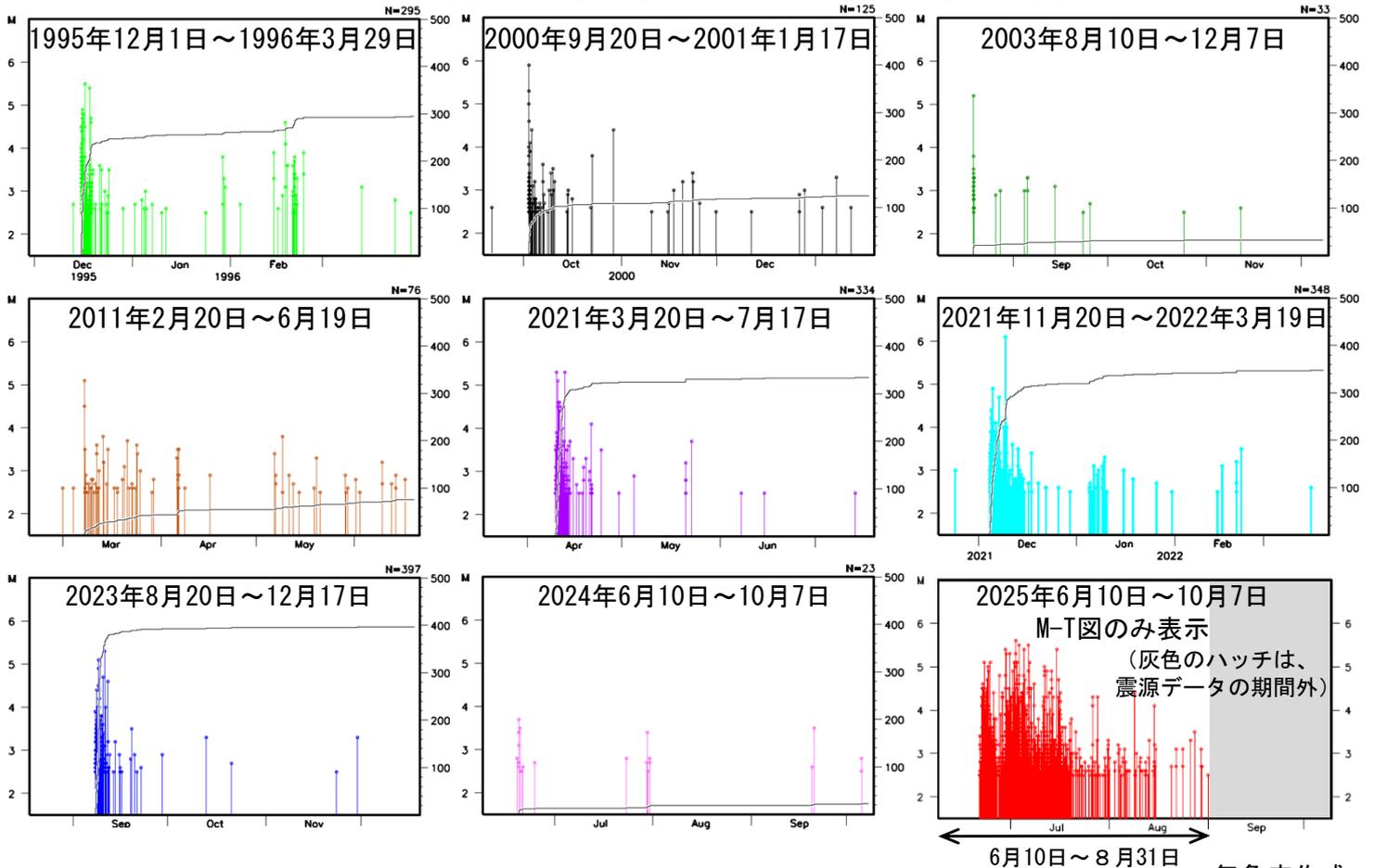
領域 a 内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別（今回の活動以外は各120日間）の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日：黄緑色
- 2000年9月20日～2001年1月17日：黒色
- 2003年8月10日～12月7日：緑色
- 2011年2月20日～6月19日：茶色
- 2021年3月20日～7月17日：紫色
- 2021年11月20日～2022年3月19日：水色
- 2023年8月20日～12月17日：青色
- 2024年6月10日～10月7日：桃色
- 2025年6月10日～：赤色
- 上記期間以外：灰色

領域 a 内の期間別（各120日間）のM-T図及び回数積算図

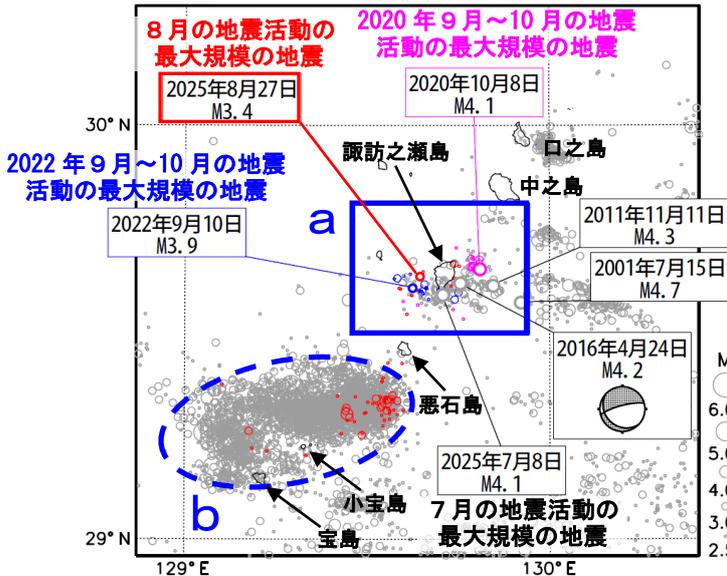
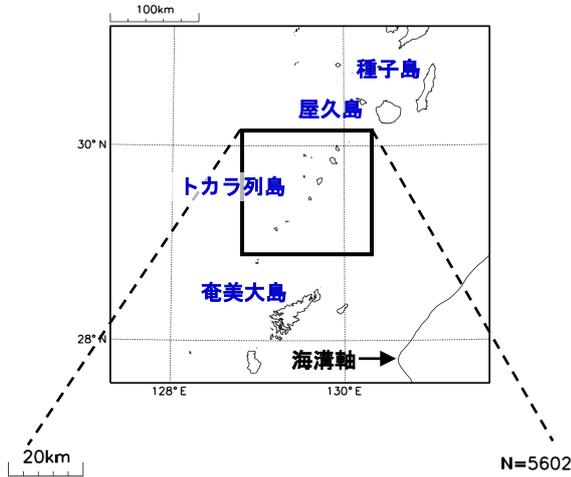


6月10日～8月31日

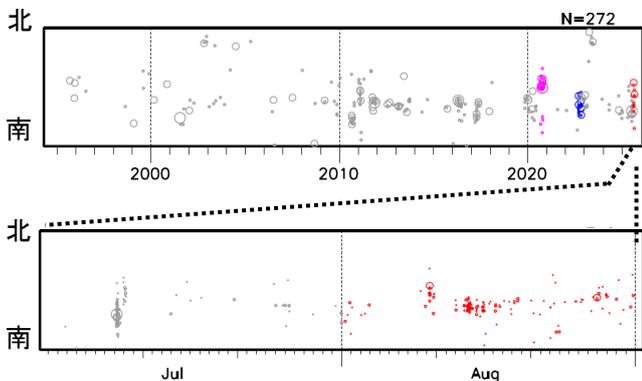
気象庁作成

トカラ列島近海の地震活動（諏訪之瀬島付近）

震央分布図
 (1994年10月1日～2025年8月31日、
 深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
 2020年9月～10月の地震を桃色○で表示
 2022年9月～10月の地震を青色○で表示
 2025年8月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



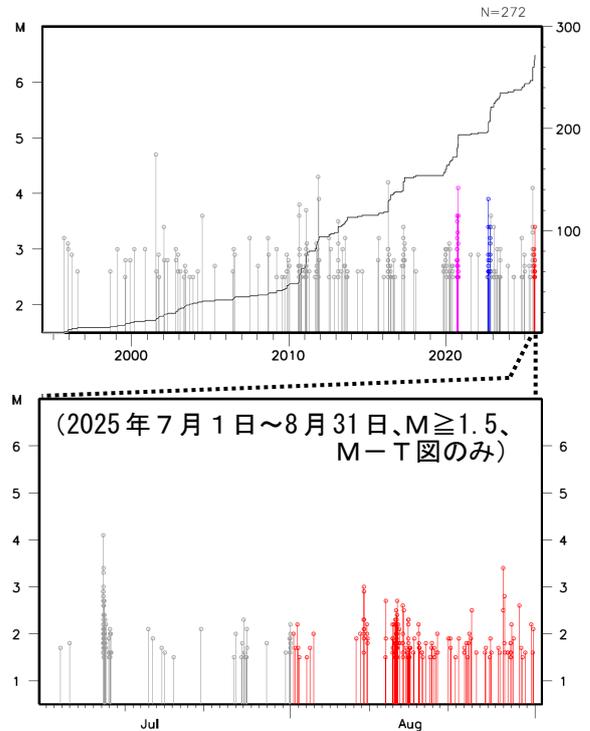
(2025年7月1日～8月31日、 $M \geq 1.5$)

トカラ列島近海（諏訪之瀬島付近）では、2025年8月に震度1以上を観測した地震が34回（震度3：3回、震度2：7回、震度1：24回）発生した。このうち最大規模の地震は、27日23時11分に発生したM3.4の地震（最大震度3）である。この地震活動は陸のプレート内で発生した。なお、7月には震度1以上を観測した地震が33回（震度3：6回、震度2：6回、震度1：21回）発生している。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動域付近（領域a）では、時々まとまった活動が見られる。最近では、2022年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が27回（震度3：5回、震度2：4回、震度1：18回）発生した。このうち、最大規模の地震は2022年9月10日に発生したM3.9の地震（最大震度3）である。また、2020年9月から10月の活動で、震度1以上を観測した地震が14回（震度3：2回、震度2：5回、震度1：7回）発生した。このうち、最大規模の地震は2020年10月8日に発生したM4.1の地震（最大震度3）である。

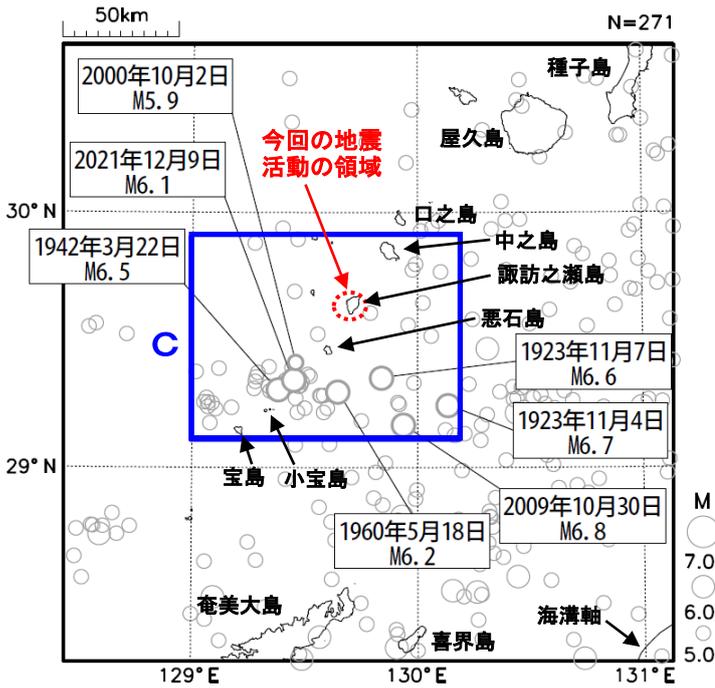
なお、今回の地震活動域の南西の領域（領域b）では、2025年6月21日から地震活動が活発となり、8月31日までに震度1以上を観測した地震が2304回発生した（7月3日に発生したM5.5の地震により鹿児島県十島村（悪石島）で震度6弱を観測）。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図

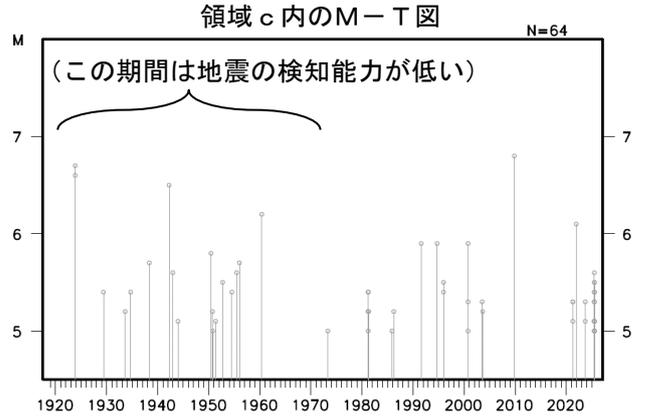


※2025年7月8日15時から、通常用いている観測点に加えて、鹿児島大学設置の臨時観測点 悪石島を使用している。

震央分布図
(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動域周辺（領域c）では、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2000年10月2日に発生したM5.9の地震（最大震度5強）では、鹿児島県十島村（悪石島）で水道管破裂などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。また、2009年10月30日に発生したM6.8の地震（最大震度4）では、枕崎で18cm、奄美市小湊で11cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測した。



8月7日 大分県西部の地震

震央分布図

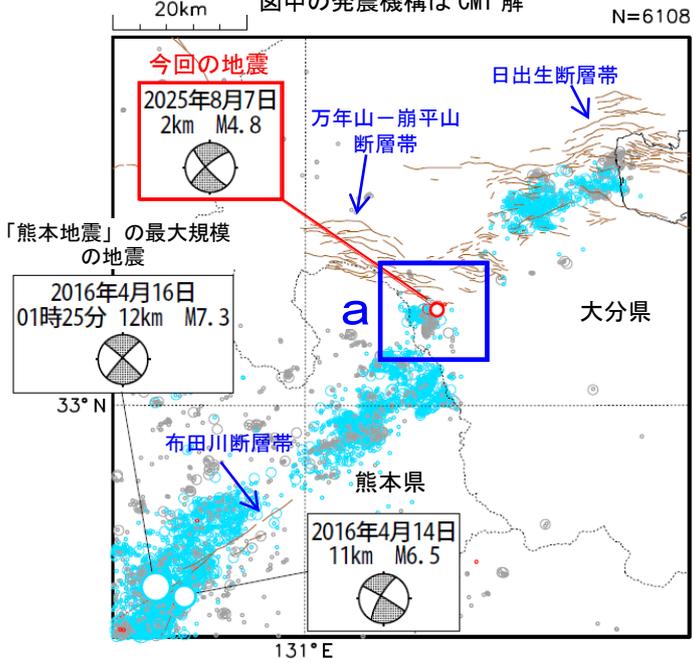
(2000年10月1日～2025年8月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 2.0$)

2016年4月14日～2017年4月13日（熊本地震発生
から1年間）の地震を水色○で表示

2025年8月の地震を赤色○で表示

図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

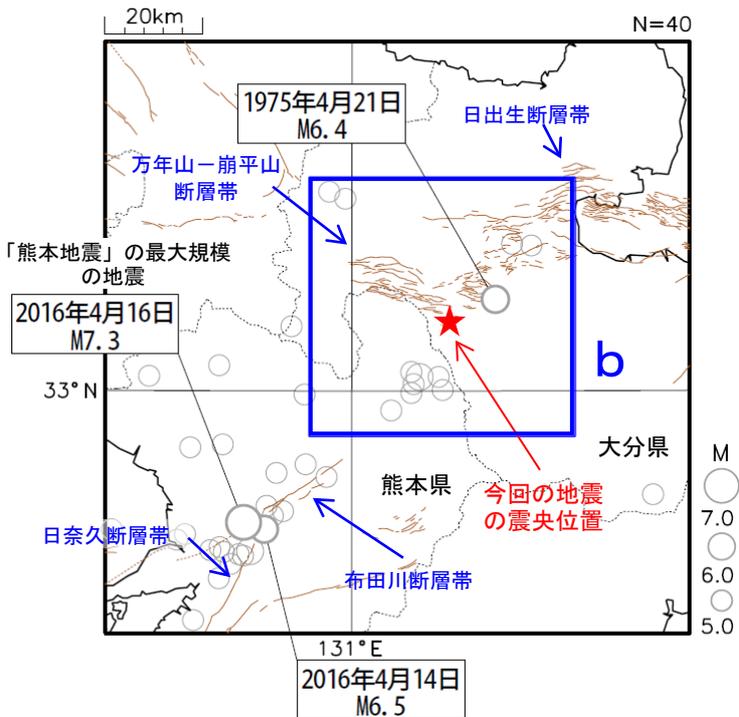
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～40km、 $M \geq 5.0$)

図中の茶色の線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

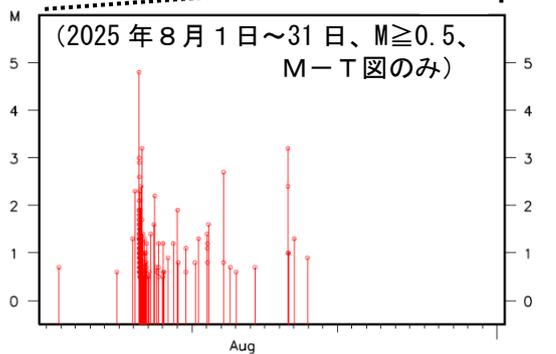
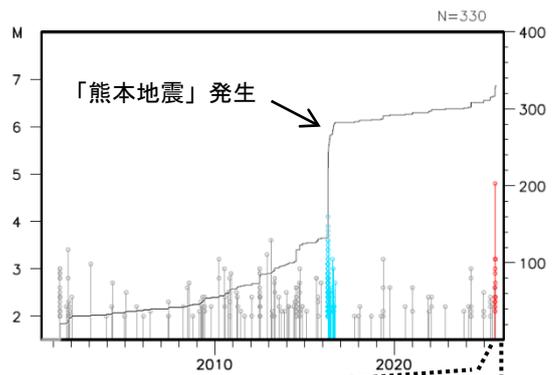


2025年8月7日08時47分に大分県西部の深さ2kmでM4.8の地震（最大震度3）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構（CMT解）は、南北方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の後、ほぼ同じ場所で8月17日までに震度1以上を観測する地震が5回（震度2：2回、震度1：3回）発生した。

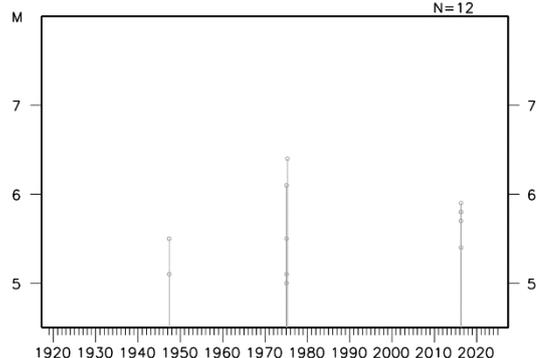
2000年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）ではM3.0以上の地震はしばしば発生しているものの、M4.0以上の地震はまれである。なお、今回の地震は、「平成28年（2016年）熊本地震」（以下、「熊本地震」）の活動域に含まれる。領域aでは「熊本地震」の最大規模の地震が発生して以降、一時的に地震の発生数が増加した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が2回発生している。1975年4月21日に発生したM6.4の地震（最大震度4）では、負傷者22人、住家被害2,240棟などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図



8月17日 日向灘の地震

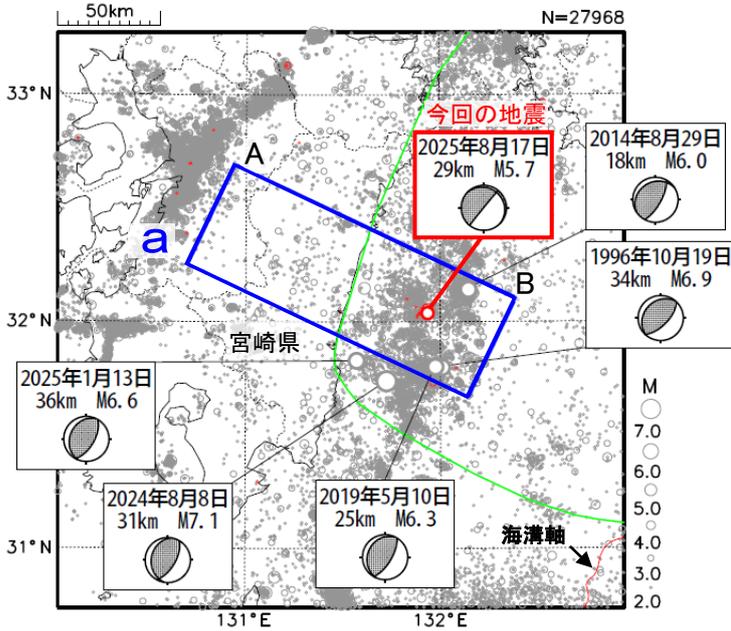
震央分布図

(1994年10月1日～2025年8月31日
深さ0～100km、M \geq 2.0)

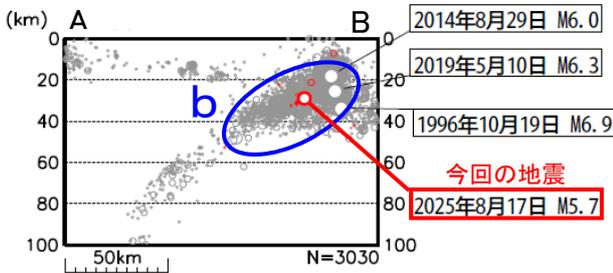
2025年8月の地震を赤色○で表示

図中の発震機構はCMT解

緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

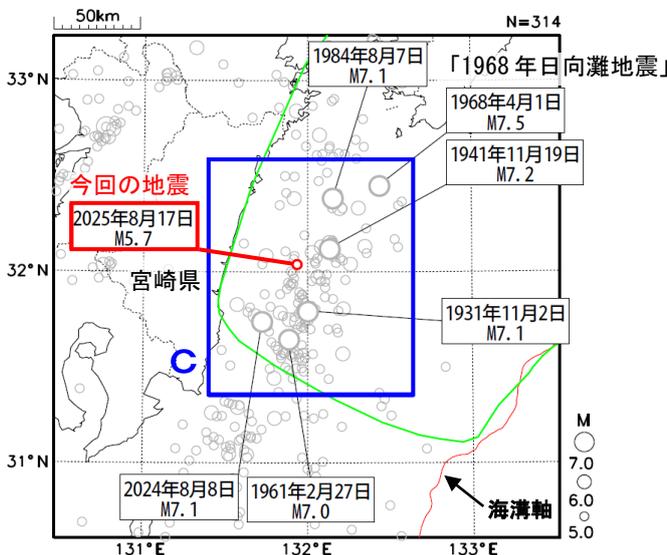


震央分布図

(1919年1月1日～2025年8月31日、
深さ0～100km、M \geq 5.0)

2025年8月の地震を赤色○で表示

緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

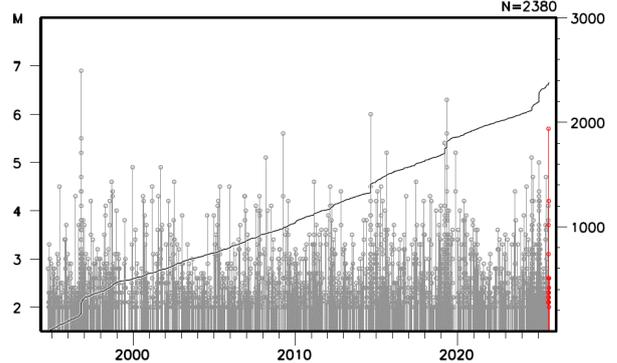


2025年8月17日06時13分に日向灘の深さ29kmでM5.7の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構(CMT解)は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型である。この地震により、宮崎県で重傷者1人の被害が生じた(2025年8月17日09時15分現在、宮崎県による)。

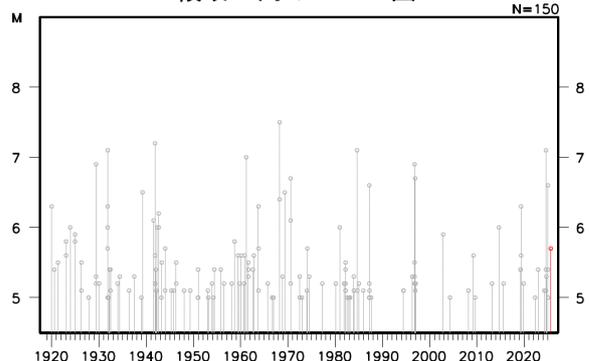
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)ではM6程度の地震が時々発生している。今回の地震の南西方向約35km付近では、2024年8月8日にM7.1の地震(最大震度6弱)が発生している。1996年10月19日に発生したM6.9の地震(最大震度5弱)では、高知県の室戸市室戸岬、土佐清水で14cmを観測するなど、四国及び九州の太平洋沿岸で津波を観測した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)ではM6.0以上の地震が時々発生している。また、1968年4月1日に発生した「1968年日向灘地震」(M7.5、最大震度5)では、負傷者57人、住家被害7,423棟などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。この地震により、大分県の蒲江漁港で240cm(全振幅)の津波を観測するなど、太平洋沿岸を中心に関東地方から九州地方にかけて津波を観測した(「日本被害津波総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図



気象庁作成